

(案)

群馬県後期高齢者医療広域連合 保健事業実施計画(データヘルス計画)

これまでの経緯

- H25. 6.14 閣議決定により、全ての健康保険者にデータヘルス計画の作成が求められる
- H26. 3.31 厚生労働省保険局長通知(広域連合は、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な事業実施を図るため、保健事業の実施計画を策定する)
- H26.11.17 国保連合会の「国保・後期高齢者ヘルスサポート事業」が不選定となる
- H26.12.15 平成26年度医療懇談会開催
- H27. 1. 7 データ分析等外部委託
- H27. 6.26 国保連合会の「国保・後期高齢者ヘルスサポート事業」に選定される

他広域連合のデータヘルス計画策定状況(全47広域連合)

策定済み	38広域連合
H27年度中策定	9広域連合

I. 事業目的と背景

1. 事業目的と背景

「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)においては、「すべての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組みを求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」としている。データヘルス計画には健康・医療情報(健康診査の結果や診療報酬明細書等から得られる情報(以下「診療報酬明細書等情報」という))を活用し、健康状態や健康課題を客観的な指標を用いて示すこととある。また、これら分析結果を踏まえ、直ちに取り組むべき健康課題、中長期的に取り組むべき健康課題を明確にし、目標値の設定を含めた事業内容の企画を行うこととしている。実施計画に基づく事業の実施に当たっては、費用対効果を考慮することや、診療報酬明細書等情報を活用し、生活習慣の改善により予防効果が大きく期待できる者を明確にし、優先順位をつけて行うこととある。それぞれの事業については、少なくとも毎年度効果の測定及び評価を行ったうえで、必要に応じて事業内容等の見直しを行うこととしている。群馬県後期高齢者医療広域連合においては、上記の要件に沿ってデータヘルス計画を作成し、被保険者の健康維持増進をはかる。

2. 他計画との関係

群馬県後期高齢者医療広域連合が策定する保健事業実施計画(データヘルス計画)は、「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21(第2次))」に示された基本方針を踏まえるとともに、群馬県が策定する「群馬県健康増進計画(元気県ぐんま21(第2次))」及び広域連合を構成している市町村の保健事業実施計画等との整合性に配慮することとする。

3. 計画期間

平成27年度から平成29年度までを計画期間とし、事業内容については、必要に応じ見直しを行うこととする。

4. 基本方針

データヘルス計画では、短期的に取り組むべき対策と、中長期的に取り組むべき対策について、それぞれの段階にあった事業を行うことを計画する。

目標とする成果を達成するために、以下の基本方針でデータヘルス計画を策定する。

- i) 潜在する課題を確認するため、疾病ごとの医療費比較、高額レセプトの発生状況や発生元となる疾病及び被保険者並びに群馬県民の特性の把握を行い課題を明確にする。
- ii) 明確となった課題より、「短期的な対策」・「中長期的な対策」を選択する。費用対効果の見込める集団を特定し、PDCAサイクルを意識した継続的な事業を実施する。
- iii) データヘルス計画書には、実施事業に対する明確な目標を設定し、記載する。またこの目標を達成することの出来る効果的な実施方法を検討し、明示する。目標に対する客観的な効果測定が必要であることから、事業実施後の効果測定方法についても記載することとする。

(2) 都道府県別一人当たり後期高齢者(老人)医療費の推移

一人当たり医療費は、年々増加し、平成16年度は、687,318円だったが、平成25年度は、856,796円と、約17万円増加している。県別順位も年々上がっている。

平成16年度～平成25年度

順位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
1	福岡県									
2	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	高知県	高知県	高知県	高知県
3	大阪府	高知県	高知県	高知県	高知県	高知県	北海道	北海道	北海道	北海道
4	長崎県	大阪府	長崎県							
5	高知県	長崎県	広島県	広島県	長崎県	広島県	広島県	長崎県	長崎県	大阪府
6	広島県	広島県	長崎県	沖縄県	広島県	長崎県	長崎県	広島県	広島県	広島県
7	佐賀県	沖縄県	沖縄県	長崎県	鹿児島県	鹿児島県	鹿児島県	佐賀県	佐賀県	佐賀県
8	沖縄県	佐賀県	鹿児島県	鹿児島県	沖縄県	佐賀県	佐賀県	鹿児島県	鹿児島県	鹿児島県
9	京都府	京都府	京都府	京都府	佐賀県	沖縄県	沖縄県	大分県	大分県	山口県
10	石川県	鹿児島県	佐賀県	佐賀県	大分県	大分県	大分県	山口県	山口県	沖縄県
11	熊本県	熊本県	熊本県	大分県	熊本県	山口県	山口県	熊本県	熊本県	熊本県
12	鹿児島県	大分県	大分県	熊本県	山口県	熊本県	熊本県	沖縄県	沖縄県	大分県
13	大分県	石川県	山口県	石川県	石川県	京都府	京都府	京都府	石川県	京都府
14	山口県	山口県	石川県	山口県	京都府	石川県	石川県	石川県	京都府	石川県
15	香川県	香川県	香川県	香川県	岡山県	岡山県	兵庫県	徳島県	徳島県	徳島県
16	岡山県	岡山県	岡山県	岡山県	香川県	徳島県	岡山県	兵庫県	兵庫県	兵庫県
17	兵庫県	兵庫県	兵庫県	兵庫県	兵庫県	兵庫県	徳島県	岡山県	岡山県	香川県
18	東京都	徳島県	和歌山県	徳島県	徳島県	香川県	香川県	香川県	香川県	岡山県
19	愛知県	愛媛県	愛媛県	和歌山県	愛知県	愛知県	愛知県	愛知県	愛知県	愛知県
20	徳島県	愛知県	徳島県	愛媛県	宮崎県	愛媛県	愛媛県	愛媛県	愛媛県	愛媛県
21	愛媛県	東京都	東京都	宮崎県	和歌山県	奈良県	奈良県	奈良県	東京都	東京都
22	和歌山県	和歌山県	奈良県	奈良県	愛媛県	宮崎県	和歌山県	宮崎県	和歌山県	奈良県
23	福井県	奈良県	宮崎県	愛知県	奈良県	和歌山県	滋賀県	和歌山県	奈良県	滋賀県
24	奈良県	福井県	愛知県	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	宮崎県	宮崎県
25	宮崎県	宮崎県	福井県	滋賀県	福井県	滋賀県	宮崎県	滋賀県	滋賀県	和歌山県
26	富山県	滋賀県	鳥取県	福井県	滋賀県	福井県	福井県	福井県	福井県	福井県
27	滋賀県	鳥取県	滋賀県	埼玉県	鳥取県	鳥取県	鳥取県	鳥取県	鳥取県	鳥取県
28	埼玉県	埼玉県	埼玉県	鳥取県	鳥取県	鳥取県	鳥取県	富山県	鳥取県	鳥取県
29	鳥取県	富山県	富山県	鳥取県	富山県	富山県	富山県	鳥取県	富山県	富山県
30	秋田県	宮城県	神奈川県							
31	福島県	鳥取県	鳥取県	岐阜県	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県	埼玉県	群馬県
32	鳥取県	福島県	福島県	福島県	福島県	福島県	福島県	岐阜県	群馬県	岐阜県
33	岐阜県	神奈川県	宮城県	富山県	宮城県	岐阜県	群馬県	群馬県	岐阜県	埼玉県
34	宮城県	秋田県	岐阜県	宮城県	岐阜県	宮城県	岐阜県	福島県	宮城県	福島県
35	神奈川県	岐阜県	秋田県	秋田県	群馬県	群馬県	宮城県	山梨県	福島県	宮城県
36	青森県	青森県	青森県	群馬県	秋田県	秋田県	山梨県	宮城県	山梨県	山梨県
37	山梨県	山梨県	群馬県	山梨県	青森県	山梨県	茨城県	茨城県	茨城県	茨城県
38	群馬県	群馬県	山梨県	青森県	山梨県	青森県	栃木県	青森県	栃木県	栃木県
39	岩手県	三重県	三重県	千葉県	茨城県	茨城県	茨城県	栃木県	三重県	三重県
40	三重県	千葉県	千葉県	茨城県	千葉県	栃木県	青森県	三重県	青森県	青森県
41	千葉県	栃木県	栃木県	栃木県	栃木県	山形県	三重県	秋田県	秋田県	山形県
42	茨城県	茨城県	茨城県	三重県	三重県	三重県	山形県	千葉県	山形県	秋田県
43	栃木県	静岡県	静岡県	静岡県	山形県	千葉県	千葉県	山形県	千葉県	長野県
44	静岡県	岩手県	山形県	山形県	静岡県	静岡県	長野県	長野県	長野県	千葉県
45	山形県	山形県	新潟県	岩手県	岩手県	長野県	静岡県	静岡県	静岡県	静岡県
46	新潟県	新潟県	岩手県	新潟県	長野県	岩手県	新潟県	新潟県	岩手県	岩手県
47	長野県	長野県	長野県	長野県	新潟県	新潟県	岩手県	岩手県	新潟県	新潟県
	全国									

※国保データベース(KDB)システムより

②中分類による疾病別医療費統計

医療費総計が高い疾病は、腎不全である。
患者数が多い疾病は、高血圧性疾患である。
患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、腎不全である。

i) 中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

順位	中分類疾病項目		医療費 (円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数 (人)
1	1402	腎不全	4,615,111,907	7.1%	11,041
2	0901	高血圧性疾患	3,707,207,555	5.7%	163,302
3	0903	その他の心疾患	3,546,368,531	5.4%	69,340
4	0906	脳梗塞	3,083,222,650	4.7%	47,743
5	1112	その他の消化器系の疾患	3,053,923,312	4.7%	131,339
6	1901	骨折	2,632,506,721	4.0%	17,138
7	0210	その他の悪性新生物	2,447,399,488	3.8%	28,007
8	0902	虚血性心疾患	2,016,822,542	3.1%	54,322
9	0402	糖尿病	2,014,433,490	3.1%	71,559
10	0403	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	1,767,261,760	2.7%	100,612

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)
データホライズン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。
※医療費総計…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

ii) 中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

順位	中分類疾病項目		医療費 (円)	構成比(%) (患者数全体に対して 占める割合)	患者数 (人) ※
1	0901	高血圧性疾患	3,707,207,555	7.2%	163,302
2	1112	その他の消化器系の疾患	3,053,923,312	5.8%	131,339
3	0403	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	1,767,261,760	4.5%	100,612
4	1105	胃炎及び十二指腸炎	912,988,789	4.1%	92,669
5	0606	その他の神経系の疾患	1,375,413,395	3.7%	84,608
6	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,658,571,258	3.2%	71,647
7	0402	糖尿病	2,014,433,490	3.2%	71,559
8	0903	その他の心疾患	3,546,368,531	3.1%	69,340
9	0704	その他の眼及び付属器の疾患	1,123,322,156	2.8%	63,200
10	1306	腰痛症及び坐骨神経痛	520,159,660	2.8%	62,140

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)
データホライズン社 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。
※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

iii) 中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

順位	中分類疾病項目		医療費 (円)	患者数 (人)	患者一人当たりの 医療費(円) ※
1	1402	腎不全	4,615,111,907	11,041	417,998
2	0904	くも膜下出血	190,535,294	650	293,131
3	0506	知的障害<精神遅滞>	15,806,433	57	277,306
4	0209	白血病	122,943,130	574	214,187
5	0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,225,114,887	7,140	171,585
6	0208	悪性リンパ腫	175,067,681	1,049	166,890
7	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	279,156,308	1,722	162,112
8	0905	脳内出血	662,084,971	4,258	155,492
9	1901	骨折	2,632,506,721	17,138	153,606
10	1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	289,805,190	1,999	144,975

データ化範囲(分析対象)…医科、調剤の電子レセプトのみ。対象診療年月は平成26年8月～平成26年11月診療分(4カ月分)
※患者一人当たりの医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

(4) 生活習慣病の状況

①生活習慣病全体のレセプト分析

全年齢で70%以上の方が、生活習慣病対象者である。
男女、全年齢で高血圧症の人のレセプトの割合が高い。
人工透析のレセプトの割合では、65～74歳の年齢が高い。

性別	年齢	被保険者数	1ヶ月のレセプト件数	生活習慣病対象者		脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症	
				人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
総数	65～69歳	3,731	5,046	3,088	82.8%	866	23.2%	751	20.1%	464	12.4%	1,216	32.6%	1,932	51.8%	473	12.7%	1,311	35.1%
	70～74歳	4,128	5,804	3,412	82.7%	1,177	28.5%	1,006	24.4%	481	11.7%	1,344	32.6%	2,329	56.4%	512	12.4%	1,457	35.3%
	75～79歳	94,089	122,720	69,405	73.8%	13,238	14.1%	12,709	13.5%	698	0.7%	22,968	24.4%	48,775	51.8%	6,087	6.5%	33,860	36.0%
	80～84歳	76,900	104,965	61,039	79.4%	15,185	19.7%	12,966	16.9%	557	0.7%	18,915	24.6%	45,204	58.8%	5,259	6.8%	27,558	35.8%
	85～89歳	51,639	66,888	41,328	80.0%	12,203	23.6%	9,839	19.1%	326	0.6%	11,442	22.2%	31,392	60.8%	3,407	6.6%	16,256	31.5%
	90～94歳	22,489	26,151	17,702	78.7%	5,709	25.4%	4,393	19.5%	108	0.5%	4,126	18.3%	13,310	59.2%	1,351	6.0%	5,547	24.7%
	95～99歳	6,196	6,542	4,730	76.3%	1,606	25.9%	1,210	19.5%	15	0.2%	945	15.3%	3,448	55.6%	295	4.8%	1,157	18.7%
	100歳～	1,038	1,014	761	73.3%	230	22.2%	198	19.1%	1	0.1%	129	12.4%	521	50.2%	41	3.9%	126	12.1%
	合計	65歳以上	260,210	339,130	201,465	77.4%	50,214	19.3%	43,072	16.6%	2,650	1.0%	61,085	23.5%	146,911	56.5%	17,425	6.7%	87,272
	75歳以上	252,351	328,280	194,965	77.3%	48,171	19.1%	41,315	16.4%	1,705	0.7%	58,525	23.2%	142,650	56.5%	16,440	6.5%	84,504	33.5%

男性	65～69歳	2,393	3,265	1,988	83.1%	629	26.3%	563	23.5%	354	14.8%	866	36.2%	1,335	55.8%	404	16.9%	848	35.4%
	70～74歳	2,421	3,401	2,002	82.7%	765	31.6%	689	28.5%	337	13.9%	868	35.9%	1,435	59.3%	389	16.1%	823	34.0%
	75～79歳	42,450	54,005	30,215	71.2%	6,667	15.7%	6,526	15.4%	461	1.1%	11,720	27.6%	21,680	51.1%	4,575	10.8%	12,937	30.5%
	80～84歳	31,064	42,946	24,079	77.5%	6,709	21.6%	5,813	18.7%	343	1.1%	8,615	27.7%	17,668	56.9%	3,550	11.4%	9,332	30.0%
	85～89歳	18,015	24,286	14,103	78.3%	4,545	25.2%	3,650	20.3%	173	1.0%	4,421	24.5%	10,392	57.7%	1,984	11.0%	4,648	25.8%
	90～94歳	5,611	6,976	4,334	77.2%	1,462	26.1%	1,173	20.9%	56	1.0%	1,162	20.7%	3,077	54.8%	575	10.2%	1,176	21.0%
	95～99歳	1,193	1,401	934	78.3%	333	27.9%	248	20.8%	8	0.7%	201	16.8%	666	55.8%	95	8.0%	197	16.5%
	100歳～	140	148	106	75.7%	30	21.4%	24	17.1%	1	0.7%	22	15.7%	71	50.7%	11	7.9%	17	12.1%
	合計	65歳以上	103,287	136,428	77,761	75.3%	21,140	20.5%	18,686	18.1%	1,733	1.7%	27,875	27.0%	56,324	54.5%	11,583	11.2%	29,978
	75歳以上	98,473	129,762	73,771	74.9%	19,746	20.1%	17,434	17.7%	1,042	1.1%	26,141	26.5%	53,554	54.4%	10,790	11.0%	28,307	28.7%

女性	65～69歳	1,338	1,781	1,100	82.2%	237	17.7%	188	14.1%	110	8.2%	350	26.2%	597	44.6%	69	5.2%	463	34.6%
	70～74歳	1,707	2,403	1,410	82.6%	412	24.1%	317	18.6%	144	8.4%	476	27.9%	894	52.4%	123	7.2%	634	37.1%
	75～79歳	51,639	68,715	39,190	75.9%	6,571	12.7%	6,183	12.0%	237	0.5%	11,248	21.8%	27,095	52.5%	1,512	2.9%	20,923	40.5%
	80～84歳	45,836	62,019	36,960	80.6%	8,476	18.5%	7,153	15.6%	214	0.5%	10,300	22.5%	27,536	60.1%	1,709	3.7%	18,226	39.8%
	85～89歳	33,624	42,602	27,225	81.0%	7,658	22.8%	6,189	18.4%	153	0.5%	7,021	20.9%	21,000	62.5%	1,423	4.2%	11,608	34.5%
	90～94歳	16,878	19,175	13,368	79.2%	4,247	25.2%	3,220	19.1%	52	0.3%	2,964	17.6%	10,233	60.6%	776	4.6%	4,371	25.9%
	95～99歳	5,003	5,141	3,796	75.9%	1,273	25.4%	962	19.2%	7	0.1%	744	14.9%	2,782	55.6%	200	4.0%	960	19.2%
	100歳～	898	866	655	72.9%	200	22.3%	174	19.4%	0	0.0%	107	11.9%	450	50.1%	30	3.3%	109	12.1%
	合計	65歳以上	156,923	202,702	123,704	78.8%	29,074	18.5%	24,386	15.5%	917	0.6%	33,210	21.2%	90,587	57.7%	5,842	3.7%	57,294
	75歳以上	153,878	198,518	121,194	78.8%	28,425	18.5%	23,881	15.5%	663	0.4%	32,384	21.0%	89,096	57.9%	5,650	3.7%	56,197	36.5%

※国保データベース(KDB)システムより

(4) 健診の受診状況結果

健診受診者のうち、受診勧奨判定値のうち重症度の高いレベルで未受診の人が、279人いる。
健診未受診者で、医療未受診者が、10,587人 いる。

平成26年度

健診対象者 258,515人	健診受診者 90,563人	医療未受診者 (健診受診) 1,555人	受診勧奨判定値あり (健診受診、医療未受診) 1,063人	受診勧奨判定値のうち 重症度の高いレベルあり (健診受診、医療未受診) 279人
			受診勧奨判定値なし (健診受診、医療未受診) 489人	受診勧奨判定値のうち 重症度の高いレベルなし (健診受診、医療未受診) 784人
			医療受診者 (健診受診) 89,008人	受診勧奨判定値あり (健診受診、医療受診、 生活習慣病保有者) 53,960人
	医療受診者のうち 生活習慣病保有者 (健診受診) 85,198人	受診勧奨判定値なし (健診受診、医療受診、 生活習慣病保有者) 31,084人	受診勧奨判定値のうち 重症度の高いレベルなし (健診受診、医療受診、 生活習慣病保有者) 39,601人	
	健診未受診者 167,952人	医療受診者 (健診未受診) 157,365人		
		医療受診者のうち 生活習慣病保有者 (健診未受診) 150,253人		
		医療未受診者 (健診未受診) 10,587人		

※国保データベース(KDB)システムより

Ⅲ. 保健事業の実施

1. 保健事業一覧

データヘルス計画においては、期間を3ヵ年度として事業計画を策定する。また、計画期間内に実施する保健事業について下表のとおりである。なお、具体的な内容については、次頁以降に記載する。

事業名	事業の目的	事業の概要
後期高齢者健康診査事業	生活習慣病等の発症や重症化予防及び心身機能の低下予防を図る	検査項目に応じた健康診査の実施
人間ドック検診費助成事業	生活習慣病等の発症や重症化予防及び心身機能の低下予防を図る	市町村が実施する人間ドック事業への費用助成
歯科健康診査事業(新規)	口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防に繋げる	検査項目に応じた歯科健康診査の実施
長寿・健康増進事業	市町村が実施する健康増進に関する事業の推進	市町村が実施する健康教育・健康相談等への費用助成
重複・頻回受診者等訪問指導事業	適正受診の促進のため、保健師等の訪問指導を実施し、医療費の適正化を図る	対象者に対し、保健師等による訪問指導を実施する
後発医薬品使用促進事業	後発医薬品の使用促進を図り、被保険者の負担軽減と医療費の削減を図る	後発薬品希望カードの配布及び後発医薬品利用差額通知を送付する
医療費適正化対策事業	健康や医療に対する理解を深めることと、医療制度の安定運営確保における医療費の適正化を図る	医療費通知を送付する

2. 保健事業の拡充

現状把握やデータ分析から導かれる下表に記載する事業については、市町村等との連携に努め、実施に向けて積極的に取り組むこととする。

事業名(仮称)	事業の目的	事業の概要
健診未受診者への受診勧奨	被保険者の生活習慣病等の発症や重症化の予防及び心身機能の低下の防止を図る	健診受診勧奨通知の発送
健診受診後の精検未受診者への受診勧奨	被保険者の生活習慣病等の発症や重症化の予防及び心身機能の低下の防止を図る	医療機関への受診勧奨通知の発送または訪問指導等の実施
健診・医療とも未受診者の健康把握	被保険者の生活習慣病等の発症や重症化の予防及び心身機能の低下の防止を図る	訪問指導等の実施
糖尿病性腎症重症化予防	生活習慣を改善して糖尿病重症化予防し、人工透析への移行を予防する	生活指導の実施(中長期プログラム指導等)
市町村への医療費分析等資料提供	市町村が実施する保健事業等の一助に努め、将来的に被保険者の健康寿命の延伸を図る	国保データベース(KDB)システム等による医療費分析等資料提供の実施